婦人科開腹手術クリニカルパス(腸管洗浄なし)

氏名

No.1

経過	手術前日□ （／）	手術当日 手術前	手術当日 手術後	手術後1日目 （　／　）	手術後2日目 （　／　）
観察	看護師がお話を伺います。	手術の準備が整っているかを確認します。	看護師が定期的にお部屋に訪室し、 体温・血圧・症状の変化を確認します。 痛みや吐き気が強い時は遠慮せずに言ってください。		
安静度	制限はありません。		手術後からベッド上で安静にお過ごしください。（体の向きは自由にかえてかまいません。状態により看護師が寝返りをお手伝いします。	病棟内で安静にお過ごしください。 排尿の管を挿入したまま 看護師が歩行を確認します。	制限はありません。
食事	夕食まで普通食です。 翌日午前の手術の方は 夜9時以降絶飲食です。	【午後の手術の場合】 朝9時までに500mLの水かお茶を飲みましょう。		朝：水分 昼・夕：5分菜食(5分粥)	朝：軟菜食（全粥） 昼・夜：普通食(米飯)
清潔	夕方シャワーに 入ることができます。	手術のため入れません。 手術前に歯磨きをしてください。		朝、洗面と歯磨きの手伝いをします。 体を拭きます。	体を拭きます。
排泄	トイレ行くことができます。	前日に排便がない場合、午前5時30分浣腸します。 （手術前に腸をきれいにするためです）	排尿用の管が入ります。便の時はベッド上で便器をあてて排泄します。	排尿用の管が抜けた後トイレに行きます。 その後トイレに行くことができます。	トイレに行くことができます。
診察 処置	入院日に おへその掃除をします。				
検査				必要時採血を行います。	
薬物 療法		【午後手術の場合】 脱水予防のため点滴をします。（10時頃から）	点滴4本と 抗生剤1本を投与します。	点滴を4本行います。	
		＊手術室から痛み止めのチューブが入ってきます。 吐き気・めまい・かゆみの強い時はチューブを抜きます。 ＊貧血のひどい方や痒みのある方には別の薬を使用することがあります。 ＊痛みや吐き気の有る方は我慢せず言ってください。早めに対処します。			
説明	病棟オリエンテーション クリニカルパスの説明 手術時間の説明 術前オリエンテーション （DVD）をします。	手術の内容について 医師からご家族にお話があります。		初回歩行の説明をします。	
目標	手術までの予定と術後経過が理解できる	手術の準備ができる	痛みや吐き気に早めに対処でき、苦痛が軽減される 転倒なく過ごす事ができる	痛みが軽減し歩行できる 転倒なく過ごす事ができる	創痛が日常生活に支障がない程度にコントロールされる 転倒なく過ごす事ができる

症状、経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

2001年5月　作成（2020年11月改訂）パス委員会承認　聖隷浜松病院　C8病棟作成